

1 自己評価

I	評価結果 (別紙参照)
II	分析・改善方策
①	<p><u>授業改善、授業が自分事となる学びの実現</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 学校改善アンケートで「授業や補習に積極的に取り組んでいる」と回答した生徒は全体の82%、「授業は分かりやすい」と回答した生徒は全体の80%と高い割合を占めた。 教育DXにより生徒一人一人の持つ可能性を最大限に引き出し伸ばす取り組みを進めた。年間3回実施したデジタルリテラシーについての質問調査ではデジタルコンピデンスに関する生徒の自己効力感の向上がみられた。 家庭学習時間が各年次で十分確保できておらず、授業と自主的な学びの連動が課題である。
②	<p><u>生徒の自走、自立した社会の構成者となるためのより良くなるうとする力の育成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> オープンスクールや瀬戸高祭などの学校行事では、生徒が主体となって協力しながら内容充実のために尽力した。「部活動や特別活動に積極的に参加している」と回答した生徒は全体の88%と高い割合を占めている。この意識を維持したい。 探究学習では選択や再挑戦を繰り返し、自分の好きを極める活動を通じて、社会課題への関心、理想の実現や社会参画意欲などを向上させている。探究活動を各自の進路意識につなげながら国公立年内入試に積極的に挑戦させ、合格者数倍増となった。
③	<p><u>健全で良好な人間関係の構築、実践的なコミュニケーション能力の育成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 「自ら進んで積極的に挨拶をしている」と回答した生徒は79%と向上が見られる。他者を尊重し、励ましあい、温かく楽しい集団を築こうとする態度が見られる。 外部講師による講話や座談会、フィールドワーク、探究学習発表会などで年代や経験の異なる他者に触れる機会を多く設けており、さらに韓国の生徒とのオンライン交流も実現し、生徒はそれぞれの場面での出会いにより大きく成長した。 「お互いを尊重しコミュニケーションを大切にして行動することができたか」の質問に3年次97%の肯定的回答があり、確かな成長が見られた。
④	<p><u>地域連携、地域貢献を行う力と社会変革の担い手としてイノベーションを起こし、エージェンシーを発揮する力の育成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 社会貢献活動や地域イベントにも積極的に参加することができた。また、近隣の中学校への探究学習のメンターも定着しており、生徒の自己有能感の向上につながっている。 DXハイスクール採択校として施設設備の整備が進んだ。整備された機器を活用しながら、また生成AIと共創しながら探究活動を進める姿もあり、生徒の学習や探究活動がさらに進化し、これまで以上の取り組み成果が見られた。 教員の時間外在校等時間は、年間で前年比10%減少することができた。

2 学校関係者評価委員名

井上 英次 (岡山市立瀬戸中学校長)	金谷 文則 (本校同窓会長)
信宮 誠 (岡山市瀬戸公民館長)	田渕 康弘 (岡山市東区瀬戸支所長)
三浦 隆志 (ノートルダム清心女子大学講師)	水田 景子 (本校PTA会長)
山崎 和枝 (赤磐市総合政策部政策推進課長)	吉川 幸 (岡山大学教育推進機構准教授)

3 学校関係者評価

<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の生徒への個別対応も丁寧で、授業もわかりやすいという生徒保護者からの声を聞いている。瀬戸高校の魅力を一層広めてもらい多くの中学生から選ばれる学校であってほしい。 各分掌や年次団での目標設定の基準設定について、検討する必要がある。現状の把握により適切な目標値の設定が必要である。 DXハイスクールの取組については大変興味深く、今後も期待している。 進路指導については生徒個人の希望も合わせながら、幅広い進路実現ができるような指導を引き続きお願いしたい。
--

4 来年度の重点取組 (学校評価を踏まえた今後の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> DXハイスクールとしての取り組みを進め、数理・データサイエンス・AIを活用した探究的な学びを充実、また生成AIを活用した授業による主体的・対話的で深い学びの充実を図ることにより、生徒の学びと教職員の働き方改革を同時に進めていく。 地域・中学校との連携や幅広い情報発信を工夫・改善し、本校の魅力と特徴を伝えていく。 コミュニティスクールとして、校内外の連携を一層強化し、社会に開かれた教育課程の実現を目指し、本校教育の質の向上とともに、地域社会の課題解決にも貢献していく。
